

議会だより



きんちゆう  
沖縄県金武町

# きんてん



金武町イメージキャラクター  
金武タームくん

第**155**号

発行：平成30年12月6日



\*特産品シリーズ\* 町内で飼育されている豚（上段）甘みの強い霜降りが贅沢な艶のある金武町産の豚肉（下段）

主な内容

- 一般質問 ..... 2～14P  
安富信武／吉野 潤／前田健次／伊藝菊博／外間慎仁／仲村広美／伊藝直樹  
池原政文／伊藝高志／伊芸政男／大城一之／仲間トム／崎浜秀幸
- 平成 30 年第 5 回（9 月）定例会 ..... 15～17P
- 町村議会議員・事務局職員研修 他 ..... 19～20P

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT098-968-2292 有線電話 8-2292  
金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス [gikai@town.kin.okinawa.jp](mailto:gikai@town.kin.okinawa.jp)

きんてん（均霑）とは…「<sup>ひと</sup>均しく<sup>うるお</sup>霑う」という意味で町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行第1号の際に命名しました

# 一般質問

平成30年第5回(9月)定例会

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



安富 信武 議員

## タブレット端末導入

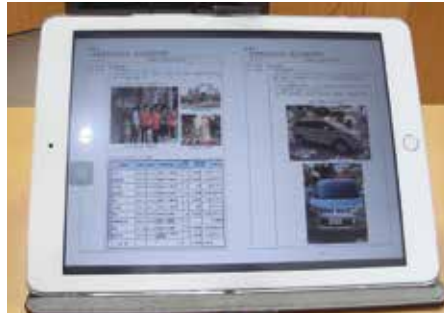
**安富議員** 金武町議会でもタブレット端末を活用した議会運営を検討すべきと考  
えるが町の見解は。

**仲間一 町長** タブレット

端末を導入した場合のメリット・デメリット等、先進地の状況を調査して導入を検討していく。

**安富議員** 県内でタブレットを導入している所を調査したことがあるか。

**安富相昇 総務課長** 定例会終了後に調査を行う。



那覇市議会のタブレット端末

## スポーツ施設の活用状況

**安富議員** 金武町ベースボールスタジアムの利用状況と管理費は。

**比嘉貴一 教育長** 平成29年度の利用者は1万8013人で稼働率は69%、管理費は2914万447円で

収入は使用料と補助金、その他の収入を合わせて1538万9899円となっている。

**安富議員** 金武町陸上競技場の利用状況と管理費は。

**教育長** 平成29年度の利用者は9524人で稼働率は100%、管理費は416

1万3235円で収入は使用料と補助金、その他の収入を合わせて3227万4938円となっている。

**安富議員** 金武町フットボールセンターの利用状況と管理費は。

**教育長** 平成29年度の利用者は3万6619人で稼働率は96%、管理費は2992万2404円で収入は使用料と補助金、その他収入を合わせて1886万2353円となっている。

**安富議員** 陸上競技場観覧席増築後の活用は。

**新里朝治 社会教育課長**

9月に県の高校秋季の陸上競技大会、10月に県の中学校の陸上大会など大きな大会が金武町で開催される予定となっている。



金武町陸上競技場観覧席

## 宜野座横断道路(仮称)

道路が軍用地内に整備されている中川1号線を改良する計画となっていることから軍用地の返還について米軍との協議が必要と想定される。

**安富議員** 3町村の連携はどうなっているか。

**池原均 副町長** 宜野座村独自案ということ但现在、宜野座村と県がやり取りしている。金武町と恩納村は一緒に議論している状況ではない。

**安富議員** 金武町、宜野座村、恩納村にとって当該道路の整備拡張は今後の発展や地域開発、そして広域行政連携が強化される際の大きな礎になると考えるが町の見解は。

**町長** 宜野座村からの説明によると当該道路を整備する前提として県道104号線の一部の維持管理を金武町へ移管することが条件となっている。また、一部の

町長 火葬場のトイレや休憩所などの改修とバリアフリー化、役場1階廊下のレイアウトの変更、金武地区公園の整備を行った。

吉野議員 これまでの提言に対して町の対応は。
仲間一 町長 火葬場の環境改善、役場窓口にパーテーションの取り付け、町まわりの開催時期や会場レイアウトなどの見直し、利用しやすい役場づくり、金武地区公園整備、町内行事の集約化などの提言があった。

女性の提言員会への町の対応



吉野潤 議員



女性による町づくり提言委員会の会議の様子

吉野議員 提言があった時は関係課にはどのように伝えていくのか。
安富祖昇 総務課長 関係課に提言を配布し、回答を願っている。
吉野議員 提言したものに對して回答が来ないとの話もあるが。
総務課長 回答していない件もあったため今後は回答していく。

町条例の一部改正と改廃

吉野議員 地区公民館等各区に指定管理を行わせている施設等の維持管理費を定めた条例について改正する考えはないか。

町長 改正等については今後精査していきたい。

吉野議員 改正するのかしないのか議論する場を作ってほしいが。

町長 区長会といろいろな議論をする場を重ねながら良い方向に持っていきたい。

吉野議員 指定管理者に維持費を負担させることを定めた条例が法的に全ての地方自治法、地方財政法、国からの通達、政令に抵触しないか、また過去の歴史、経緯も掘り下げて検討してもらいたい。

総務課長 これまでの経緯も踏まえて各区長と条例のあり方、負担割合等を調査してお互い納得のいくよう

な方向に持っていきたい。

吉野議員 金武町立地区公民館、学習等供用施設等建設事業分担金徴収条例に關して地方自治法第224条にのっとって学習等供用施設分担金徴収条例だと思いがその辺の整合性は。

総務課長 地方自治法第224条という分担金は国と各地方公共団体との関係である。町と区との地域との関係と直接結びつくものではないと考えている。

當山久三翁誕生150年

吉野議員 生誕150年を記念して町として何らかの取組みを考えているのか。

町長 10月14日の金武町まつりで當山久三生誕150年記念祭を実施する。

吉野議員 12月5日を移民の日に定めているが、その関連イベントも金武町まつりで行うのか。

金城司 企画課長 10月14日に當山久三生誕150年記念事業、12月5日に金武町移民の日を開催する予定である。



記念祭で行われた演劇



記念祭で行われたパレード

**比嘉貴一 教育長** 金武中学校はコンクリート擁壁のため点検の対象外であった。各小学校では著しいひび割れ、破損または傾斜は見られなかったが全ての小学校に控え壁等の補強がなく、耐震対策を実施する必要がある。

ブロック塀の耐震対策は今定例会補正予算で耐震対策に要する設計費を計上している。

**町内小学校の諸施設の現状**



前田 健次 議員

**前田議員** 町内の中学校、小学校のブロック塀点検の結果及び安全対策の実施状況は。

**前田議員** 嘉芸小学校の体育備品倉庫施設の老朽化は極めて危険な状況であるが町の対策は。

**教育長** 体育備品倉庫の解体を予定しており11月頃実施する。

**前田議員** 嘉芸小学校4年～6年生の教室には手洗い場がないが必要ではないか。

**教育長** 検討したが、建築基準法による廊下の有効幅員に関する制約があるためできない状況。今後は技術的な対処方法を検討し早急に手洗い場が設置できるように取り組む。



幅員が狭い為手洗い場が設置できない廊下

**高齢者福祉行政**

**前田議員** 町の高齢人口と高齢化率は。

**仲間一 町長** 2880名

で、高齢化率は25・1%となっており、超高齢社会となっている。

**前田議員** 独居老人の人口と町人口に対する割合は。

**町長** 1029名で全町民に占める割合は9%である。

**前田議員** 高齢者対象の福祉事業の実施状況は。

**町長** チャーガンじゅう教室、生きがいデイサービス、住民健診における口腔健診、弁当配達サービス、住宅改修支援事業、緊急通報システム事業、高齢者通院支援サービス、家族介護慰労金支給事業などの事業を実施している。

**前田議員** 高齢者住居の緊急通報システム体制の現状、対応等は。

**町長** 在宅のひとり暮らしの老人や身体障害者などが急病または事故等の緊急事態に陥った場合、ボタン一つで緊急通報センターへつながるシステムとなっている。緊急時は24時間対応のオペレーターが救急搬送や家族、知人につなぎ速やかな援助につながる。



ボタンを押すとオペレーターが対応する緊急通報システム

**屋嘉区民運動場改修計画**

**前田議員** 屋嘉区民運動場改修工事の実施計画は。

**町長** 平成30年度から平成31年度にかけて防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金を活用し実施するため、今定例会の補正予算に債務負担行為と今年度分の工費を計上している。

**前田議員** トイレ改修は全部改築の予定か。

**新里朝治 社会教育課長** 全面改修ではなく、一部トイレの便器やシャッターの壊れた部分を補修する。



改修を予定している屋嘉区民運動場



擁壁を設置予定の嘉芸小学校西側



伊藝 菊博 議員

### 教育環境の整備

**伊藝議員** 嘉芸小学校西側擁壁工事の進捗状況は。

**比嘉貴一 教育長** 10月に入札を執行し、11月に工事着手、平成31年3月に工事完了する計画である。

**伊藝議員** 工事の際に通学に影響はないか。

**知念久 学校教育課長**

通学路に影響はないと考えている。

**伊藝議員** 嘉芸小学校の遊具設置は。

**教育長**

補正予算可決後、

10月に入札を行い早急に整備できるよう取組んでいく。

**伊藝議員** 設置場所は決まっているか。

**学校教育課長** 校舎から近い場所を考えている。

**伊藝議員** 校舎の耐震調査は毎年行っているのか。

**学校教育課長** 平成19年から21年にかけて耐力度調査を実施している。

### 道路整備

**伊藝議員** 行き止まりの町道屋嘉10号線、11号線、12号線、13号線、30号線、32号線を今後どのように考えているか。

**仲間一 町長** 10号線、13号線は、西側が農業振興地域に指定されているため、道路を整備するためには農業振興地域の除外が必要になる。地権者の意向を踏まえながら整備が可能か検討していく。

30号線は、避難路としての機能を果たせるよう整備を進めていく。

32号線は、整備に支障となる物件があるため、地権者の意向を確認し整備が可能か検討していく。

**伊藝議員** 町道屋嘉27号線は雨水排水溝がなく、水たまりができており生活道路として支障を来たしているが対策は。

が対策は。

**町長** 雨水排水対策を含めた整備を実施していく。

**伊藝議員** 町道屋嘉3号線と27号線に陥没している箇所があり非常に危険だが対策は。

**町長** 陥没箇所は修繕済みである。

**伊藝議員** 6月定例会で一般質問した町道屋嘉42号線と交差する町道屋嘉14号線へのロードハンパ設置の調査は行ったか。

**町長** 交差点付近には停止線や看板を設置することが安全な対策と考えており、ハンパの設置箇所については屋嘉区と調整をしていく。

**伊藝議員** 町道屋嘉42号線は国道329号と恩納村をつなぐ道であり転落防止としてガードレールの設置並びに側溝の蓋を設置した方が安全だと考えるが。

**町長** 適切な雨水排水処理のため全線に側溝の蓋を設置することは厳しいと考えるが。

ているが、カーブなどの危険箇所へ側溝の蓋は設置していく。ガードレールは当該箇所的高低差が比較的低く、また田園風景による独特の景観等にも考慮し設置することは考えていないが誘導灯など転落防止のための対策を講じていく。



側溝の蓋がない屋嘉42号線



外間 慎仁 議員

### 幼児虐待

**外間議員** 町の幼児虐待の現状と今後の取組みは。

**仲間一 町長** 児童虐待に係る疑いも含めた要保護児童数は平成28年度18名、29年度19名、30年度は29年度からの継続支援19名と新規相談7名を含め8月末現在で26名である。

町では平成28年の児童福祉法の一部改正を受け、児童虐待防止に関する要保護児童対策地域協議会と個別支援を実施する専門職の配置を行っており、虐待の相談、通告等への対応及び訪問支援を実施している。

**外間議員** 29年度は要保護

19人だが内訳は。

**仲間賢 とも支援課長**

内訳は身体の虐待が11件、心理的虐待が5件、ネグレクトが4件、その他1件となっている。

**外間議員** 身体的虐待やネグレクト等の他に町は児童相談所から情報をもらっているのか。また件数は。

**とも支援課長** 専門性の高い事案については金武町が把握していない事案も多数存在している。

28年度の集計を児童相談所からもらっているが金武町に関する案件は相談全てで50件、養護相談で27件あり、うち虐待について16件受理している。

**外間議員** 要保護児童対策地域協議会が立ち上がった

いるがどういう取組みか。

**とも支援課長** 要保護児童対策地域協議会は住民から通告のあった虐待を含む案件(疑いや要保護相談も

含)が、関係する事案について関係機関との調整を図る協議会である。役割はそれぞれの機関がしっかりと法的義務、または発見をして通告をするための代表者会議が年1回程度開催とあるが、既に3月以降2回、9月以降も予定している。それぞれのケースの状況を把握するための実務者会議がある。

**外間議員** この案件については年に1回という定義はあるが、相談案件や重要な相談案件があればすぐ対応した方がいいと考えるためしっかりと対策協議会の強化、取組みをしてほしい。

**台風・豪雨・災害対策**

**外間議員** 町の台風、豪雨災害対策は。

**町長** 台風が接近する可能性が高い場合は災害警戒本部を設置し気象庁からの情報収集を行い有線放送、防

災無線、金武町メール、SNSで事前に町民へ注意喚起を行い保健福祉センター、伊基地区公民館、屋嘉地区公民館に避難所を開設している。

**外間議員** 河川の対策と側溝などの点検等は。

**宝正徳 建設課長** 一部の川で閉塞している箇所や側溝で詰まっている箇所は定期的に浚渫を行っている。

**ギンバルのホテル誘致**

**外間議員** ギンバルの海岸沿いにおけるマレーシア事業者によるホテル建設の着工時期は。

**町長** 本年10月頃にめどが立つと同社から確認がとれている。金武湾港海岸ギンバル地区海岸環境整備事業は、工事業者も決定され着工条件が整っている。

**外間議員** 温泉ホテルの建設、着工と完成時期は。

る計画となっている。完成時期は平成32年4月頃を指し、同年夏頃に開業する計画となっている。

**外間議員** 当初トロピカーナランドデベロップメント社によるホテル着工は何年度で着工して完成はいつ頃だったか。

**安富祖勸 商工観光課長** 平成26年度までに海岸整備、道路整備を終える約束で、それを受けて27年頃からホテル建設をするという流れがあったが、海岸整備の完成が海浜公園や道路も含めて33年頃ということなので7年の遅れが生じての着工という状況である。

**外間議員** ホテル着工が遅れた原因は。

**商工観光課長** ホテル整備の前提条件は海岸整備だったためその海岸整備の遅れが要因となっている。

**その他の質問事項**

**複合役場新庁舎**



仲村 広美 議員

### 医療ツーリズム

**仲村議員** 沖縄スポーツ産業クラスター推進協議会による金武町周辺での医療ツーリズムの事業化の進捗状況は。

**仲間一町長** 当該事業の参画事業者は佐喜眞義肢、KINスポーツ・整形クリニック、KIN放射線治療・健診クリニック、ぎんばるの海、カヌチャベイリゾートとなっている。

現在はモニターツアー開催に向けて具体的なツアー内容の検討を行っており、国内における先進事例の調査やツアーコンセプト、参画事業者が提供できるサー

ビスの検討等を行っている。年度内のモニターツアーの開催を目指し取り組んでいる。

**仲村議員** この協議会に町も関わりを持っていくのか。

### 八重樫嶺央 政策調整監

町は協議会の方に入っていくのではなく今回の事業者の集い、KINコンディショニングベースという仮称の名前がついているが、こちらの事業を具体的に情報提供等で側面支援をしていく関り方になっている。

### 騒音測定

**仲村議員** 平成28年12月定例会において一般質問の答

弁に町独自の騒音測定器を

主な公共施設に設置するこ

とだったがその後の経過は。

**町長** 平成28年度にこれま

で騒音測定装置が設置され

ていなかった伊芸区と屋嘉

区における騒音被害状況の

確認のため、町独自で騒音

測定装置の設置について検

討したが、設置に伴う費用

及び維持管理に係る経費が

高額であることから沖縄防

衛局に騒音測定装置の設置

について要請を行った。平

成29年度に伊芸地区公民館

及び屋嘉地区公民館に追加

設置された。

**仲村議員** 騒音測定器のデ

ータの活用方法は。

**町長** 沖縄防衛局より3カ

月に1回の頻度で町に報告

されている。多いときは1

カ月で約20回、非常にうる

さいとされる90デシベルを超える騒音が確認されている。

町は、住民の安心・安全な暮らしを守るため、住宅地上空及び夜間の飛行訓練の中止について要請行動を行っている。その抗議要請行動の参考資料として騒音測定結果を使用している。



騒音測定器

### 農業集落排水

**仲村議員** 農業集落排水事業の宅内配管の進捗状況は。

**町長** (左表のとおり)

地区	計画人口	接続人口	接続率
金武	5,063人	133人	2.63%
並里	2,987人	507人	16.97%
屋嘉	1,750人	703人	40.17%
全体	9,800人	1,343人	13.7%

平成30年3月末現在

**仲村議員** 個人負担額によ

っては工事に着手できない

家庭もあるが町の対応は。

**町長** 単独処理浄化槽を廃

止して下水道へ接続した場

合は上限5万円、合併処理

浄化槽を廃止して下水道へ

接続した場合は上限2万5

000円を補助している。



伊藝直樹 議員

中川区

**伊藝議員** 町道中川1号線の一部は歩道が整備されているが山手側は整備がされていない。道路改修する予定はあるか。

**仲間一町長** 同路線は軍用道路となっており、歩道設置や改修などの工事を実施する際には沖縄防衛局との協議が必要となる。

また、沖縄自動車道の下を通過するボックスカルバートを通過した山手側には歩道は設置していない。同路線は軍用道路となっており、歩道設置や改修などの工事を実施するには沖縄防衛局との協議が必要とな

る。今後は、沖縄防衛局及びネクスコ西日本と協議していく。

また危険箇所は注意喚起の看板設置など事故を未然に防ぐ対策をしていく。

**伊藝議員** 町道中川6号線の野球場周辺は道路整備されているがそれ以外の部分は未整備の状態である。道路改修する予定はあるのか。

**町長** 未整備の箇所については道路拡幅のためには用地の確保が必要となるため、地権者の意向など必要な調査を実施し整備に向けて取り組む。

**伊藝議員** 農業集落排水事業について中川区内の整備計画はあるのか。

**町長** 中川区は住宅が点在し管路が他の地区に比べ長くなり多くの中継ポンプ施設の設置も想定され、またギンバル地域開発に伴う定住人口の推移を見る必要があり施設の維持管理費など

費用対効果を含め、現在実施中の並里、金武地区整備事業の完了後、整備計画を検討していく。

**伊藝議員** 金武、並里が終了するのはいつ頃か。

**金城健 上下水道課長**

平成32年度を予定している。**伊藝議員** 町内で下水道が未整備のところはどこがあるか。

**上下水道課長** 中川と喜瀬武原である。



歩道が整備されていない中川1号線

農業振興

**伊藝議員** 補助の対象農薬は。

**町長** 農産物及び家畜の生育を妨げる病原菌及び病害虫等の防除並びに除草に必要な薬剤で、農産物の発根及び発育促進に必要な薬品等で、国の認可を受けた登録農薬を対象としている。**伊藝議員** 町民であれば購入できるのか。

**糸村昌敏 農林水産課長**

町内に住所がある方は購入できる。

**伊藝議員** 天敵殺虫剤があるが、町としてどのように考えているか。

**町長** 薬剤の使用が軽減できる効果があることからマングローをはじめ各生産農家と情報交換をしながら検討をしていく。

**伊藝議員** 生産機具購入補助の対象となる者は。

**町長** 耕作面積50アール以

上を耕作しているもの、農業就業日数年間90日以上を就業しているもの、畜産において肉用牛及び乳用牛については10頭以上、養豚については100頭以上飼養しているもの、認定農業者のいずれかに該当しているものとなっている。

**伊藝議員** 温室、防風施設の補助は。

**町長** 補助限度額400万円まで事業費の50%以内が補助額と定められている。



補助対象の農薬





池原 政文 議員

金武町複合庁舎建設事業

池原議員 建設委員会などの設置や場所の選定は。

仲間一 町長 建設委員会や用地選定委員会を立ち上げ、複合庁舎の規模等の決定、用地の選定を行うことを考えている。

池原議員 建設に係る町負担の資金計画は。

町長 庁舎建設に係る総事業費は町の負担分もあることから高率補助である再編推進補助金と起債、一般財源を充てて、複合庁舎建設に向け取組んでいく。

池原議員 今後道の駅やドームの計画を進める中で今ある社会体育施設等の維持

管理費も財政担当は考えて計画を進めて行かなければならないと考えるが。

金城司 企画課長 全体的な予算の歳入歳出を考えると今後、施設の建設もしくは維持管理費を検討していくことが必要である。

金武町公の施設の指定管理

池原議員 町は地区公民館並びに学習等供用施設、集会所などの公の施設を指定

管理者に管理を行わせているが施設の修繕に係る経費を指定管理者に負担を求めるとの条例の規定に違法性はないか。

町長 施設の管理に関する協定については町と各区長の双方が合意の上、締結されている。さらに地方自治法第244条の2の規定により金武町立公民館の設置及び管理に関する条例の第5条を定めており違法性はないと考えている。

池原議員 指定管理者との指定手続に関して合意の上協定を締結しているのか。

町長 平成28年3月の満了に伴い協定内容について各区長と協議をして見直し双方合意の上、平成28年度に協定書を締結している。

池原議員 今後は修繕費等の費用負担のあり方を検討すべきでは。

八重樫嶺央 政策調整監 基本的には指定管理者が修繕費を担うべきだが、その中において町として担うべきなのか考えていく。

安富祖昇 総務課長 各施設、町の公の施設の方で指定管理をしている件は協定書の文言一つ一つ見て、見直しを含め精査していく。

町営住宅建設計画

池原議員 新たに中川区において若年層を中心とした子育て世代に対して安定的に提供できる町営住宅12世帯を建設予定だが、今後も建設計画を考えているか。

町長 今後の建設計画については今回の中川第4団地整備事業のような子育て多子世帯を優先に定住促進を行うことを目的とした沖繩北部連携促進特別振興対策特定開発事業が継続できるように北部市町村において足並みを揃え、要請していきたい。

池原議員 現在、伊芸区以外は町営団地があるが、伊芸地区にないというの土地がないからなのか。別の原因があるのか。

町長 伊芸区から団地要望や受け入れ態勢が整うのであれば町も団地建設については各区に作った方がいい

という考え方を持っているので要望等があれば計画書の中に含めていきたい。

池原議員 年間何名から入居申し込みがあるか。  
儀間権 住民生活課長 過去5年の平均で募集が9件、申し込みが34件となっている。

池原議員 民間のアパートに住んでいる低所得者の方に補助できないか。

町長 財政面について中長期の財政計画の中でどういう手当てができるのか考えていきたい。



中川区の団地予定地



伊藝 高志 議員

ギンバル訓練場跡地開発

伊藝議員 ネイチャーみらい館や現在工事中のパークゴルフ場との連携はどのように考えているか。

仲間 一町長 施設それぞれ

利用促進に向けたPRや窓口対応等が必要だと考えている。整備中のパークゴルフ場を含め、健康づくりや体験メニューの一つとして関連施設で連携できる仕組みを構築し、利用促進と波及効果を高めていく。

伊藝議員 ネイチャーみらい館や各種団体、ホテル側

を含めた連携は構想しているか。

安富相勸 商工観光課長

施設側や行政も含めてしっかりネットワークを組んで連携していくようにしていきたい。

伊藝議員 ホテルは2016年4月に開業予定だったが2年間も延びた理由は。

商工観光課長 県の方で海岸整備の予算確保ができなかった等の状況があり、当初の基本合意書締結のときの年度での開業に遅れた。

伊藝議員 ホテル開業にあたり雇用に関して企業側との連携は。

町長 開業時期を念頭に置きながら採用時期、条件、職種、待遇等を明確にするとともに具体的な求人に対応できるように研修制度等の構築を図っていく。

伊藝議員 町内業者への物品納入指導(対策)はどのように考えているか。

町長 金武町商工会及び町内事業者と連携を行い業種ごとに営業体制をつくる

とともに当該施設の維持管理等で係る新規業務に対応できるように支援を行っていく。

伊藝議員 今後の課題は。

町長 人材育成と人員確保、町内事業者等が新規業務に対応できるように支援する必要がある。



ギンバル訓練場跡地のホテル予定地

飼い犬の飼育管理

伊藝議員 町内で飼育されている犬の調査はしているか。

町長 平成30年8月31日現在629匹となっている。

伊藝議員 犬の飼育に関してどのような指導をしているか。

町長 犬の登録、狂犬病の予防注射、健康管理、放し飼いの禁止などの周知を図っている。

伊藝議員 今後の課題は。

町長 犬などのペットを飼う時は最後まで責任を持って飼うことや未登録犬の登録である。

伊藝議員 夏休みに屋嘉で大型犬を見かけたと聞いたが対策は。

儀間 権 住民生活課長

フェイスブック等で注意喚起を行った。

伊藝議員 米軍関係者の犬に関してどのように考えているか。

町長 米軍人が住んでいると思われるところに英語版でチラシを配っている。また国や関係機関に対して最低限の情報等を行政が把握できるように要請し努めていく。

NOTICE = KIN TOWN OFFICE = We have been receiving many complaints about dog's droppings in this residential area. We are asking those of you, who love animals, to be very responsible for removing your pet's droppings! Please keep your dog on a leash. 7904 1292 Kin 1, Kin Town, Okinawa Environment Section, Kin Town Office TEL.098-968-2480

飼い犬の注意喚起のチラシ(英語版)

学校施設における安全対策



伊芸 政男 議員

伊芸議員 町のこども園、小学校、中学校のブロック塀で危険と思われる箇所の有無は。

比嘉貴一教育長

著しい

ひび割れ、破損または傾斜は見られなかった。耐震対策が必要とされるブロック塀の位置は、中川小学校の正門から国道に向けての91・5メートル、正門から山手側に向けての60・7メートル、金武小学校正門から東側に向けての49・6メートル、金武小学校体育館東側の74・5メートル、嘉芸小学校の西側の80メートルの5カ所である。

伊芸議員 危険な箇所についての対策は。

教育長

緊急性等の優先順位を検討した上で平成31年度以降、年次的に実施していく。

伊芸議員

公立小・中学校の校舎や体育館などの建物の割合で町は未耐震棟数3で耐震化率82・4%となっているが、棟数の内訳は。

教育長

いまだ耐震化されていない校舎は金武中学校体育館、金武中学校特別支援学級教室校舎、嘉芸小学校体育館である。

金武中学校体育館は平成31年度に実施設計を行い、平成32年度に工事を実施する計画としている。

金武中学校特別支援学級教室校舎は同校舎の教室を特別教室棟などに移動した後、解体する。

嘉芸小学校体育館は金武中学校体育館整備と並行し整備に向けて取組んでいく。



未耐震の金武中学校特別支援学級教室



未耐震の金武中体育館

交通安全対策

伊芸議員

全面開通した町道屋嘉80号線は屋嘉63号線との交差点付近をノンストップで通過する車両があるため周辺住民は恐怖を感じている。早急に対策するべきと考えるが。

町長

63号線側には停止線及びカーブミラーを設置、80号線側には注意喚起の看板を設置していく。



町道屋嘉63号(左側)、80号(正面)

伊芸議員

道路に沿って建物が建っているため、奥にある土地の所有者は将来利用できなくなるのではない

かと不安を持っている。これに対して町はどう考えているか。

町長

町は都市計画区域外であることから都市計画法に基づき、町が主体となる土地区画整理事業の導入はできない。道路に面していない土地、袋地の利用については公益性や必要性を考慮し、周辺地域住民で合意形成を行い地権者組合等による土地区画整理が有効だと考えている。

伊芸議員

将来の人口増加を見据えた住宅地の造成を強力に推し進めてもらいたい。

町長

町道屋嘉80号線沿いは都市計画区域外であり、地主が集まって民間資金を活用しながらこの住宅整備というのは可能だと考えている。



大城 一之 議員

ギンバル訓練場跡地  
利用計画

**大城議員** これまでの各施設

の事業評価（PDCAサイクル）は。

**仲間一 町長** 毎年度、事業計画と実績報告を提出し

てもらい評価を行っている。各施設との事業初年度と比較して利用人数など順調に推移していると評価している。

**大城議員** PDCAのA

（アクト）改善というところで、ギンバル訓練場跡地利用計画で整備された施設と連携していくための協議会はあるか。

**安富祖勸 商工観光課長**

役場と4施設で連絡調整の会議を前年度4回行っている。4施設と今後進出する温泉とホテル、スポーツ施設を持つている社会教育課を含めて連絡調整会議を今後作って連携を密にしていきたい。

**大城議員** その4施設との

連絡調整会議の具体的な内容は。

**商工観光課長** 施設の管理

面などの情報交換や雇用関係の部分の会議が主な内容である。

**大城議員** 今後の施設整備

計画は。

**町長** 県の金武湾港海岸ギ

ンバル地区海岸環境整備、町の町道中川36号線整備、ギンバル海浜公園整備、民設による宿泊施設、商業施設、マンション、温泉施設等の整備が進められる。

**大城議員** 跡地にはまだ空

き地があるが計画はあるか。

**商工観光課長**

関係課の中

では駐車場は必要だろうという議論まではしている。

**大城議員** 幹線道路の赤土

流出の対策は。

**町長** 幹線道路沿いの法面

からの流出を防ぐためのシートを設置するなどの対策を講じる。

**金武町陸上競技大会での**

託児所開設

**大城議員** 金武町陸上競技

大会において開設された託児所の利用状況は。

**比嘉貴一 教育長** 1区の

選手1名、2区の選手5名の計6名が利用した。

**大城議員** 運営方法は。

**新里朝治 社会教育課長**

やんばる町村ファミリーサポートセンターを活用し、3名のサポーターを派遣してもらい幼児を預かってもらった。

**大城議員** 開設場所は。

**社会教育課長** 中央公民館

の和室で行った。

**大城議員** 保育の内容は。

**社会教育課長** 町立図書館

からDVDを借用して鑑賞するということを今回は行った。

**大城議員** 年齢の範囲は。

**社会教育課長** 今回は3歳

から6歳までを対象に行った。

**大城議員** 年齢制限を決め

た理由は。

**社会教育課長** 0歳から2

歳まではおしめ替えや離乳食等があり、今回は3歳から6歳までということで取組んだ。

**大城議員** 今後は希望があ

れば0歳から2歳も可能か。

**社会教育課長** ファミリー

サポートセンターと協議していく。

**大城議員** 開設前の告知方

法は。

**教育長** 各区の監督に対し

事前に行われた監督会等で周知している。

**大城議員** 監督会以外に告

知はしていないのか。

**社会教育課長** 後日、各区

の監督に電話にて再度告知を行った。

**大城議員** 監督だけではな

く他の人にも告知した方が良かったのでは。

**社会教育課長** 今回初めて

の試みで監督だけになった。今後は精査して課内で考えていきたい。

**大城議員** 今後の開設は。

**教育長** 今後も選手をサポートするため開設していく。



陸上競技大会で設置された託児所



仲間 トム 議員

### 認知症に対する ケアのあり方

**仲間議員** 町内で生活して  
いる認知症患者は。

**仲間一 町長** ランク2以上の方が認知症と認められ、40歳以上65歳未満の要介護認定者21名、中若年性認知症の方が11名、65歳以上の要介護認定者527名中認知症の方が406名となっている。

**仲間議員** 認知症患者の家族など認知症に対する相談件数は。

**町長** 高齢者福祉系相談窓口や訪問時の生活相談は平成29年度実績で年間710件相談がある。

**仲間議員** 認知症患者の家族に対して今後町の課題や取り組みは。

**町長** 平成30年4月からは認知症の早期診断・早期対応支援を目的として医師等専門職員による認知症初期集中支援チームを設置し本人、家族の要望に応じている。

さらに超高齢社会に伴う認知症の対応について正しい知識を広めるために、町民向けの認知症サポーター養成講座を実施し、全ての町民が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進している。

**仲間議員** 他人から見ても認知症と疑われる要素、初期段階の主な判断基準は。

**島袋博 保健福祉課長** 物忘れの進行や記憶力の低下、時間や判断力の低下というのを本人もしくは周りの家族の方がちょっと違うなど認識して包括支援セン

ターや病院に相談していくという流れになっている。

**仲間議員** 本人が認めないとなかなか病院にも行かないと考えるがその対策は。

**保健福祉課長** 毎月第2日曜日に十時ジャークを開催している。皆さんが気軽に来ている。皆さんの雰囲気づくりをいだける雰囲気づくりというのを一番大事に考えており、若い方も相談に来ていただく体制づくりをやっている。

**仲間議員** どのような相談が多く寄せられているか。

**保健福祉課長** 本人が認知症の自覚、あるいは病気を認めることができないという相談が多い。

**仲間議員** 十時場(じゃー)の利用者数は。

**保健福祉課長** 子どもからお年寄りまで大体、月平均して20名から25名ぐらいの参加がある。

**保健福祉課長** 約3分の2は同じ方で新たなお客さんが3分の1ぐらい参加している。



十時場(じゃー)の様子

**仲間議員** 「認知症初期集中支援チーム」はどこで実施されているか。

**保健福祉課長** 琉球病院や保健福祉センターで集まって会議を開催している。

**仲間議員** 町ではこれまで認知症サポーター養成講座を行ったことはあるか。

**保健福祉課長** 平成26年度から取組んでいる。26年度から29年度まで455名が受講している。

**仲間議員** 認知度テストは簡単なのか。

**保健福祉課長** テストの委託業者に電話をつなぎ保健福祉センターの職員を間に挟んで幾つかの質問を繰り返した後に10分ぐらい質問をしてそこで判断して正常な状態か軽度認知かを判断して病院につなげるなどのきっかけづくりのひとつということで行っている。



崎浜 秀幸 議員

町内小中学校耐震化

崎浜議員 耐震化がまださ  
れていない施設は早急にす  
るべきでは。

仲間一 町長 改修をす  
るにはいろいろな手続が必  
要である。年度ごとにひと  
つずつ重ねていかなければ  
いけないため、31年度に設  
計、32年度に着工を進めて  
いくため1年で設計を終わ  
って1年で着工できるとい  
うものではない。

崎浜議員 公共工事やド  
ム等より子どもたちの生命  
に関わるものを優先にやる  
べきでは。

町長 どれを優先していく  
かということでは計画を立て、



未耐震の嘉芸小学校体育館

教育委員会でもその計画ど  
おりに進めながら国と耐震  
化に向けた取組みを進めて  
いる。

崎浜議員 体育施設を建設  
する時の補助率は。

知念久 学校教育課長  
建替えの場合は75%の補助  
率である。

崎浜議員 25%は一般財源  
ということでは財源確保をし  
つかりと計画してほしいが。  
町長 資金計画を取組んで  
いく。

統合計画

崎浜議員 キャンプ・ハン  
センの倉庫群と施設の受け  
入れに伴い、町長が条件と  
して要望した7項目のうち

建設工事の地元業者優先活  
用と町内からの職員採用等  
について実効性のある見通  
しは。

町長 再編関連工事の町内  
業者優先活用に関して沖縄  
防衛局により町内業者の受  
注企画の拡大を図るため、  
キャンプ・ハンセン内工事  
に関する説明会を9月中旬に  
実施する予定である。

また、キャンプ・ハンセ  
ンにおける町民優先雇用に  
関して、独立行政法人駐留  
軍等労働者労務管理機構に  
より町民を対象に在日米軍  
従業員の応募登録に関する  
説明会及び登録会を開催す  
る予定である。

崎浜議員 金武町の業者が  
キャンプ・ハンセン内でこ

の3年間、工事に入った業  
者は1社しかない。3年間  
の間にトータルすると約22  
億円程度の金額だったが関  
係課は把握されているか。

金城司 企画課長 キャン  
プ・ハンセン内の工事は平  
成26年8件、27年4件、28  
年8件、29年6件の工事が  
あってトータル26件の工事  
があるがそのうち町内業者  
が受注したのは1件という  
ことを把握している。概算  
で20数億円となっている。

国道329号電線地中化

崎浜議員 事業の進捗状況  
と完了予定は。

町長 金武、並里地区で現  
在4570メートルが平成  
29年度までに整備されてい  
る。今後は平成31年度まで  
に金武町役場前のバス停留  
所からO・Aプラザ仲間ま  
での残り470メートルの  
工事を予定している。

また屋嘉地区は屋嘉実業  
前交差点から嘉芸小学校前  
までの両側歩道の延長3.  
4キロの整備計画となつて  
いる。



電線地中化工事

## 平成29年度 各会計の決算を認定

平成30年第5回定例会が9月12日(水)に招集され、9月27日(木)までの16日間の会期で開催した。定例会では、補正予算(一般会計、特別会計)や金武町税条例等の一部改正、金武町道路線の認定、土地の取得、工事請負契約の締結に関する議案などを審議し、全ての議案を原案のとおり可決した。

また、平成29年度の各会計の決算については、議長を除く議員15名で構成する決算審査特別委員会において審議を行った。また9月20日には前年度に完了した工事箇所等の現場踏査を行った。各会計の決算状況と議決の結果は下記のとおり。

### 平成29年度各会計の決算

一般会計歳入歳出決算の認定について		
歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
96億4,174万7,521円	93億3,127万3,012円	3億1,047万4,509円

国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
22億3,422万3,612円	21億7,795万5,351円	5,626万8,261円

有線放送電話事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
2,765万6,828円	2,312万5,004円	453万1,824円

後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
1億5,017万4,658円	1億4,954万907円	63万3,751円

下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
4億1,356万7,715円	4億1,039万685円	317万7,030円

水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	
水道事業収益:4億4,316万1,032円	水道事業費用:4億1,800万4,002円
資本的収入:1億9,799万1,000円	資本的支出:3億5,287万7,832円
※資本的収入額が資本的支出に不足する額1億5,488万6,832円は、減債積立基金、建設改良積立金、損益勘定留保資金で補填した。	

### 平成 29 年度各会計の決算

議案名	議決結果
平成 29 年度金武町一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成 29 年度金武町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成 29 年度金武町有線放送電話事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成 29 年度金武町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成 29 年度金武町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成 29 年度金武町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決 及び認定 (全会一致)



決算審査特別委員会での審議



平成 29 年度に行われた工事個所の調査

### その他の議案の議決結果

議案名	議決結果
<b>平成 30 年度金武町一般会計補正予算 (第 3 号)</b> 歳入歳出それぞれ 3 億 421 万 4,000 円を追加し、補正後の予算総額を 98 億 3,670 万 3,000 円とするもの。補正の主なものは歳入で地方交付税 4,196 万 3,000 円の増、土木費国庫補助金の 2,030 万 8,000 円の増。歳出で道路新設改良費 1,894 万 4,000 円の増、公園費の 3,876 万 2,000 円の増、体育施設費の 1 億 3,867 万 4,000 円の増である。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町財政調整基金の処分について</b> 道路新設改良費、公園費、体育施設費等へ 1 億 872 万円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>平成 30 年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 2 号)</b> 歳入歳出それぞれ 27 万円を追加し、総額 18 億 7,401 万 4,000 円とするもの。補正の主なものは国民健康保険事業報告システム改修に伴うものである。	原案可決 (全会一致)



議案名	議決結果
<b>金武町税条例等の一部を改正する条例について</b> 地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律等の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令が平成30年3月31日にそれぞれ公布されたことに伴う条例の一部(主にたばこ税)を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について</b> 金武町水道事業の設置等に関する条例に規定する給水人口及び給水量の超過が見込まれることから金武町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町道路線の認定について</b> 町道金武251号線を道路管理のため路線を認定するもの。	原案可決 (賛成多数)
<b>土地の取得、金武町立嘉芸こども園移転用地について</b> 嘉芸こども園を高所へ移転するための用地を取得するもの。	原案可決 (賛成多数)
<b>人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて</b> 人権擁護委員の候補者として花城清隆氏を法務大臣へ推薦するため意見を求めるもの。	適任 (全会一致)
<b>工事請負契約締結について</b> 件名：金武町パークゴルフ場整備工事 契約の相手方：(有) 仲正組 契約金額：9,366万8,400円	原案可決 (全会一致)
<b>工事請負契約締結について</b> 件名：宇謝進入路改修工事(2工区) 契約の相手方：(有) 金武土建 契約金額：9,154万6,200円	原案可決 (全会一致)
<b>工事請負契約締結について</b> 件名：屋嘉児童公園(仮称)整備工事 契約の相手方：(有) 大豊建設 契約金額：5,427万9,720円	原案可決 (全会一致)
<b>工事請負契約締結について</b> 件名：金武町営住宅中川第4団地建設工事(建築) 契約の相手方：(有) ナカムラ造園土木・沖縄増改築センター 建設工事共同企業体 契約金額：2億3,436万円	原案可決 (全会一致)

## 総務財政委員会 所管事務調査

総務財政委員会では本町の財政状況を踏まえ、どのような行財政改革を考え、経費削減につなげているのか、県外の先進地の事例を調査した。

### 調査事項：・行財政改革

- ・タブレット端末導入（ペーパーレスによる経費削減）
- ・まちづくり協議会（レインボー協議会）

### 場 所：①平成30年6月27日（水）

- ・千葉県富津市（ふつつし）

### ②平成30年6月28日（木）

- ・埼玉県飯能市（はんのうし）
- ・埼玉県越生町（おごせまち）

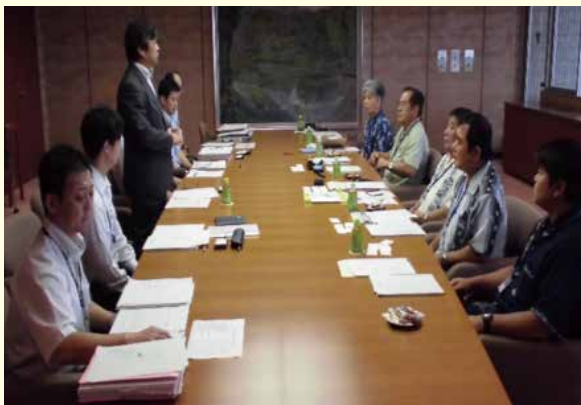
### 調査結果

富津市では財政調整基金を取崩し、基金残高が2億円となったことで人件費の削減、義務的経費以外の事業執行を抑制してきた。明確な目標設定を持つために強い意志をもって経営改革に臨むため、改善に向けた目標値を設定している。緊急改革の効果により翌年には基金残高が6億円を超えた。

飯能市ではタブレット端末導入（執行部・議会）をすることで年間10万枚の紙使用量削減や情報伝達の迅速化が図られている。

越生町が加盟しているレインボー協議会では7市町の住民に対し、各市町の施設を地元住民扱いで利用することができる。

本町としては物件費、維持費が町の行政運営に大きな負担となっている状況がある。今後新たな施設の建設や維持管理に負担がかかるため、明確な予算削減の目標設定（諸事業や補助金の見直し等）、タブレット化によるペーパーレスでの予算削減、レインボー協議会を参考に近隣町村と連携し各町村の施設を活用して地域の活性化につなげる必要がある。



千葉県富津市で行財政改革に関する聞き取り



埼玉県飯能市でタブレット端末の調査

## 常任委員長・副委員長実務研修会

11月6日（火）、那覇市の自治会館で常任委員長・副委員長実務研修会が開催された。この研修は町村議会常任委員会（本町では総務財政、産業建設、教育民生の3委員会）の正副委員長が対象で、講師の沖縄県町村議会議長の石垣安秀事務局長から常任委員会の役割と運営についての説明があった。また所管事務調査事項の事例や「年間の大半が閉会中であり閉会中の議会の動きに住民が関心をもっているため、閉会中に委員会は積極的に調査活動をする必要がある」と常任委員会の取り組み方の説明があった。



講演する石垣安秀氏



## 議会広報研修会

11月7日（水）、パシフィックホテルで沖縄県町村議会議長会主催の議会広報研修会が開催され議会広報調査特別委員が参加した。研修会では伊江村、北中城村、与那原町の議会だよりを事例に住民にとって興味を持つ、読みたくなるような作成の指導を受けた。

また、熊本日日新聞社NIE専門委員で熊本大学客員教授の越地真一郎氏が「誰のため、何のための議会広報か!!」～議員力アップにつながる作成ポイント～と題して講演を行った。



作成方法を指導する越地真一郎氏



## 町村議会議員・事務局研修会

沖縄県町村議会議長会主催の町村議会議員・事務局職員研修会が10月12日（金）、糸満市のNBCサムシング・フォー西崎で開催された。研修会では山梨学院大学法学部教授の江藤俊昭氏が「住民自治を進める議会の条件整備」と題して講演した。その中で「行政改革」と「議会改革」が同一に論じられているが、「行政改革」とは効率的に行政を進めることであり、「議会改革」は地域民主主義を確立し住民自治を進めることである」と話した。そのうえで「議会が何を議論し、どう決定したかを住民に伝え、議員は住民が何を考えているか聴くことが大事である」と述べた。



住民自治のあり方を話す江藤俊昭氏



## 福岡県行橋市議会が金武町で視察

金武町議会は10月17日（水）、福岡県行橋市議会の基地対策特別委員会の「米軍基地に関する取り組みについて」の研修を受け入れた。企画課からキャンプ・ハンセンの概要、訓練内容、過去に発生した事件・事故、議会事務局から基地関係の意見書、決議について説明した。



行橋市議会基地対策特別委員



基地の概要を説明する企画課長（モニターの右）

## 傍聴案内

議会を傍聴してみませんか。12月定例会は、12月14日（金）開会を予定しております。日程が決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

金武町議会事務局 有線電話：8-2292 NTT：098-968-2292